

臨時休業からの学校再開等支援 (学校保健特別対策事業費補助金)

令和2年度補正予算額 (案) 32億円
(文部科学省所管)



(経緯・目的)

- 文部科学省においては、3月2日から春季休業の開始日までの間、新型コロナウイルス感染症の流行を早期に終息させるために極めて重要な時期であることを踏まえ、子供たちの健康、安全のため、多くの子供達や教職員が日常的に集まることによる感染リスクを予め抑える観点から、全国の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等に対し、一斉臨時休業の要請を行った。
- その後の国内の感染状況としては、新規の感染者数が都市部を中心に増加し、感染源が不明な感染者も増えてきており、依然として厳しい状況。新学期を迎えるに当たっては、引き続き警戒を一切緩めることなく、学校の再開に向けた準備を進めることが必要。
- 文部科学省は、学校再開に向けたガイドラインにおいて、感染症対策として、毎朝家庭又は学校で検温を行うこと、飛沫をとばさないようマスクを装着するなど指導すること、特に児童生徒等が手を振れる箇所は消毒液を使用し清掃を行うこと、とりわけ重症化リスクの高い障害のある児童生徒等については一層の感染症対策を行うことなどを示しており、このような状況を踏まえ、国としても、学校における感染症対策等への支援を実施する。

I 学校における感染症対策事業 (26億円)

学校において、3つの条件が同時に重なることを避けるため、基本的な感染症対策の徹底を図る上で必要となるマスクや消毒液の購入等を支援

1. 感染症対策のためのマスク等購入支援 (22億円)

[小学校、中学校、高等学校、特別支援学校 (幼稚部含む) 等]
布製マスク、清拭用消毒液、手指用消毒液、非接触型体温計等の保健衛生用品の購入に必要な経費を学校設置者に対し補助。



補助率 公立・私立：1/2 国立：10/10

(参考)

また上記とは別に学校再開にあたり、集団感染のリスクを避けるため、布製マスクを国一括で買い上げ、4月及び5月以降にかけて、小中学校等の児童生徒及び教職員に対し約1,400万枚を計2回配付。(本省執行)

2. 特別支援学校スクールバス感染症対策支援 (4億円)

障害のある幼児児童生徒の安全安心な通学環境を確保するため、特別支援学校のスクールバスにおける、感染リスクの低減を図るための取組等を実施する学校設置者に対し補助。

補助率 公立・私立：1/2 国立：10/10

II 修学旅行の中止や延期に伴うキャンセル料等への支援 (6億円)

学校の一斉臨時休業の要請に伴い、修学旅行の中止や延期により発生したキャンセル料等を支援

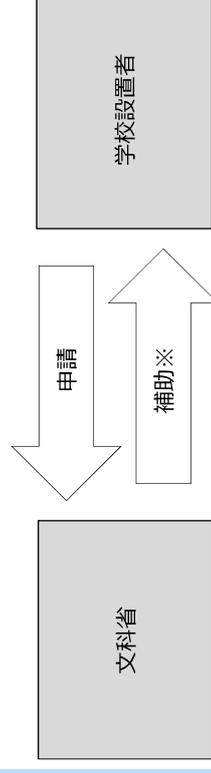
○補助内容

学校の一斉臨時休業の要請に伴い、修学旅行の中止や延期により発生したキャンセル料等について、保護者の経済的な負担軽減を図るため、学校の設置者が負担した場合の経費を補助。

○補助率

定額補助 (上限：12,060円)

事業スキーム



- ※ 補助率 国立10/10、都道府県立1/2、市町村立1/2、私立1/2
- ※ 市町村及び学校法人にあっては都道府県教育委員会、都道府県知事を経由した申請、補助 (国の事務の一部を委任)